

## 令和4年度第1回桑名市入札監視委員会会議録

日 時 令和4年5月26日（木）午前10時00分～午前11時00分

場 所 市役所3階 第2会議室

出席者 桑名市入札監視委員（4名）

伊 藤 由美子（委員長）

藤 田 素 弘（副委員長）

赤 城 邦 男

山 下 亨

事務局（6名）

高 橋 潔（総務部 部長）

大 原 満千子（総務部 契約監理課 課長）

種 村 悟（総務部 契約監理課 主幹）

長谷川 安 成（総務部 契約監理課 課長補佐兼検査指導係長）

満 仲 弘（上下水道部 企画総務課 課長）

中 川 裕 美（上下水道部 企画総務課 課長補佐兼総務係長）

工事等担当課（10名）

黒 川 浄 明（産業振興部 次長兼農林水産課 課長）

杉 本 高 康（産業振興部 農林水産課 課長補佐兼農業基盤整備係長）

山 下 範 昭（都市整備部 次長兼都市管理課 課長）

水 谷 晴 也（都市整備部 都市管理課 課長補佐兼住宅管理係長）

塚 本 佳 史（都市整備部 都市管理課 住宅管理係 主査）

城 田 一 （上下水道部 水道課 課長）

関 塚 佳 生（上下水道部 水道課 課長補佐兼水道係長）

出 口 敏 幸（上下水道部 下水道課 課長）

近 藤 哲 也（上下水道部 下水道課 課長補佐兼施設係長）

山 田 翔 太（上下水道部 下水道課 施設係）

## 事 項

### 1 開 会

#### 【事務局】

定刻になりましたので、令和4年度第1回入札監視委員会を開催させていただきます。

本日は、ご多忙の中、ご出席賜り、誠にありがとうございます。着座にて、失礼いたしま

す。

また、本日は、小寺委員は所用により欠席する旨のご連絡をいただいておりますことをご報告させていただきます。

最初に総務部長からご挨拶を申し上げます。

#### 【総務部長】

改めまして、おはようございます。この4月の異動で産業振興部長から総務部長を命じられました高橋と言います。前任の松岡同様、委員の皆様にはご指導賜りますように、宜しくお願いいたします。

さて、会議に始まります前に、最近の市の取り巻く状況について、お話をさせていただきます。コロナ禍の影響を受けて、もう2年半ぐらいなるのですが、ゴールデンウィークだということで市内の観光地にもかなりの人出があつて、少し賑わいを見せたという風に伺っております。まだまだ、第6波、感染者数高止まりの状態で感染対策をしっかりしていけないといけな状況でございますが、今年の夏には3年ぶりに花火大会も石取祭も開催されると聞いておりますので、少しずつ日常生活が戻りつつあるのかなあという風に感じております。

ワクチン接種の市内の状況を見ますと2回以上接種された方、12歳以上の方が接種対象ですが、全体で88%を超える方が既に2回の接種を済まされ、3回目の接種に関しても市内全体で60%を超えるという状況になっております。3回目の接種については60歳以上の方が8割接種を済まされたというような状況で、まだまだ油断できないですが、これからアフターコロナに向けて日常生活が平常に戻っていくことに非常に期待をしているところで

す。

コロナはそのような状況ですが、世界情勢を見ますと、ウクライナ問題等で資源がなかなか入ってこない、原材料費の高騰であるとか、燃料費が上がっているという中で、世界的なコロナの影響もあつて半導体不足であるとか、サプライチェーンの崩壊によってなかなか物品の調達もままならない状況も生じています。そういう影響が、今後、市の入札等においても、何らかの影響を及ぼすのではないかという懸念もしておるところでございます。そのような中、本日は委員の皆様には抽出事案についてご検討を頂き、ご意見を頂戴するというところでございますので、今後の、市の入札、契約制度の公平・公正性、透明性を確保する上で、委員の皆様には忌憚のないご意見を頂戴いただければと思っております。

本日は宜しくお願いしたいと思います。簡単ではございますが、私の挨拶とさせていただきます。宜しくお願いいたします。

#### 【事務局】

本日の議事につきましては、お手元の事項書に基づきまして進めさせていただきますので、ご審議の程よろしくをお願いいたします。

なお、本委員会は桑名市入札監視委員会条例第5条第2項の規定を満たし、有効に成立していますことをご報告申し上げます。

それでは、開会に先立ちまして、伊藤委員長からご挨拶を頂戴したいと存じますので、宜しくお願いいたします。

#### 【委員長】

皆さん、おはようございます。コロナのことで言えば、政府の方からマスクの着用について少し外にいる時ははずして良いものではないかと言う話が出ております。今日、こちらへ来るのを久しぶりに徒歩で来たのですが、マスクを随分、はずしていると思ったのですが、見る限り、すれ違う人は全てマスクをまだ、されているような状態でした。徐々にそれが、改善に向かって行くと良いなと思います。今回は、無理ですけれども、次回11月になりますか、その委員会の時には、ここでマスクをしなくても、できると良いなと期待を持っています。

入札の方は、先ほど、総務部長がおっしゃたように、世界情勢を踏まえて、原料の高騰というのは、相当企業さんの方に響いて来ていると思います。だから、それは、入札案件に参加する企業さんのところに、どう影響しているか、注視していかないといけないことかなあと思っております。入札監視委員としましては、適正な応札ができるように、少しでも市のお役に立てるようにできると良いかなあと思っています。

以上です。

#### 【事務局】

ありがとうございました。

ここからは、桑名市入札監視委員会条例第5条第1項の規定にもとづきまして、伊藤委員長に議事進行いただきたいと存じますので、宜しくお願いいたします。

#### 【委員長】

それでは、事項書にしたがって議事を進めてまいりますので、よろしくお願いします。

なお、本日の会議は一般公開となっておりますが、現在、傍聴の希望をされる方はお見えになっておりません。また、途中で傍聴される方がお見えになる可能性もありますので、その時点傍聴の可否についてお諮りをさせていただきたいと思います。

## 2 議 事

### (1) 入札及び契約手続きの運用状況について

#### 【委員長】

それでは、早速審議に入りたいと思います。

「議事（１）入札及び契約手続きの運用状況について」、事務局から説明をお願いします。

【事務局】

事務局の種村です。着座にて説明させていただきます。それでは、「（１）入札及び契約手続きの運用状況について」説明いたします。資料の１ページをご覧ください。指名停止の状況でございますが、今回の審議対象期間であります、令和４年１月から令和４年３月の３か月の間に指名停止を講じました件数は３件となっております。この３件は三重県が実施した指名停止に合わせまして、桑名市も同等の措置を講じたところでございます。

次に、談合情報の状況でございますが、対象期間に寄せられた情報はございませんでした。説明は以上でございます。

【委員長】

ただ今の説明について、ご質問、ご意見はございませんか。

なお、議事録作成の関係もありますので、ご発言の際には、必ずマイクを使用させていただきますようお願いします。いかがでしょうか。無いようでしたら、進めます。

続きまして、「議事（２）抽出事案の審議について」の項目に移ります。審議に先立ちまして、抽出案件５件について説明を得るため、入札監視委員会条例第６条の規定に基づき、関係者の出席を求めたいと思いますが、いかがでしょうか。

（異議なし）

それでは、関係者の出席を求めます。

審議にあたり、今回の５件の抽出理由について、山下委員から説明をお願いします。

（２）抽出事案の審議について

【委員】

おはようございます。山下です。今回の議事の抽出を担当させていただきます。

それでは、まず、第１案件の「多度山ポケットパーク駐車場法面復旧工事」についてですが、抽出理由としましては、応札なしのため、不調に終わったということでございます。

２案件目「羽田市営住宅解体工事」、これについては、抽出理由は応札業者の中で失格が４者、失格が多いため抽出させていただきました。

３案件目「野田二丁目配水管布設替工事」これにつきましては、抽出理由は応札業者の中で、これも失格が４者ですね、多いため、ということで抽出させていただきました。

第４案件目「長島町西外面配水管布設替工事（その２）」については、抽出理由としましては、９者、全社同額ということです。

第５案件目「雨水ポンプ場遠方監視制御装置改築工事」の抽出理由については、落札率が非常に高い、かつ応札者が１者のみということで、抽出させていただきました。

以上でございます。

## **抽出事案 1 多度山ポケットパーク駐車場法面復旧工事**

### **【委員長】**

ありがとうございました。

それでは、第1案件「多度山ポケットパーク駐車場法面復旧工事」について、発注担当課から工事概要を説明していただき、その後、事務局から発注公告の内容と入札経過について説明をお願いします。

### **【農林水産課】**

おはようございます。産業振興部農林水産課長の黒川でございます。それでは、「多度山ポケットパーク駐車場法面復旧工事」につきまして、課長補佐の杉本から説明をさせていただきます。よろしくお願いします。

### **【農林水産課】**

おはようございます。農林水産課の杉本でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

着座にて失礼いたします。それでは、お手元の概要書に沿って、説明させていただきます。

まず、担当課としまして、産業振興部農林水産課でございます。件名につきましては、「多度山ポケットパーク駐車場法面復旧工事」でございます。履行場所につきましては、桑名市多度町柚井地内でございます。次に履行期間は令和4年1月18日から令和4年3月28日まででございます。続きまして、予算額2,097,700円それに対して設計額の方が1,961,300円となっております。続きまして、工事の概要といたしましては、施工延長としまして、10m、盛土工1式、法面整形工1式、撤去工1式、作業土工1式、コンクリートブロック工1式、こちらは高さ6m、26㎡の小規模のものとなっております。工事の概要としましては以上でございます。ご審議のほどよろしくお願いします。

### **【事務局】**

事務局の種村でございます。続きまして、発注公告及び入札経過について、説明いたします。資料の8ページをご覧ください。執行方法は事後審査型条件付一般競争入札です。資料の中段をご覧ください。入札参加資格要件につきましては、土木工事業の許可業者であること、所在地要件は市内業者を対象とし、発注業種の完成工事高は、予定価格の2分の1以上であること、同種工事施工実績は、平成18年度以降、官公庁が発注した案件で、土木一式工事の施工実績を有すること、技術者要件として、現場代理人及び主任技術者の配置を求め、以上の要件により公告をいたしました。

次に入札経過及び結果でございますが、9ページをご覧ください。令和4年1月5日に開札を行いましたところ、応札者なしのため、不調となりました。

説明は以上でございます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

【委員長】

ありがとうございました。

ただ今の説明について、ご質問、ご意見はございませんか。

【委員】

応札者なし、ということでお伺いいたしました。考えられる要因は何かございますか。

【農林水産課】

業者様から直接答えていただいている訳ではございませんが、想定できる理由として、3点お答えさせていただきます。まず1点目は、発注時期の問題。2点目としまして、工事規模及び設計金額が、小規模のものであるといったところ。あと、業者様の諸般の事情があったのではなかろうかと想定しております。以上になります。

【委員長】

いかがでしょうか。

【委員】

ありがとうございます。今後の発注について、どのようにお考えでしょうか。

【農林水産課】

農林水産課としまして、早期発注といったところを目指すところですが、農業、水田の収穫の関係ですとか、今回のポケットパークの駐車場につきましては、行楽シーズン、比較的オフシーズンに工事をしたいといったところもありまして、発注時期を少し遅れてしまったところで、不調になってしまったのかなというところが一因であると思いますので、できる限り、そのあたりを踏まえて早期に発注できる体制で対処できればと考えております。

【委員長】

ありがとうございました。それ以外に何かご質問、ご意見等いかがでしょうか。

特に無いようですので、この案件については、問題なしということでよろしかったでしょうか。問題なしということで終了します。

抽出事案 2 羽田市営住宅解体工事

### 【委員長】

それでは、次に第2案件「羽田市営住宅解体工事」について、発注担当課から工事概要の説明をいただき、その後、事務局から発注公告の内容と入札経過について説明をお願いします。

### 【都市管理課】

おはようございます、都市整備部都市管理課長の山下と申します。よろしくお願いいたします。

お手元の概要書をご覧ください。件名は「羽田市営住宅解体工事」です。この工事は、公営住宅法に基づく耐用年数を超過した市営住宅3棟の解体工事になります。履行場所は桑名市大字島田 585 番地地内です。1枚めくっていただきますと、位置図となっておりますが、工事個所は羽田市営住宅団地内の着色してある3棟になります。履行期間は令和4年3月2日から令和4年6月30日までとなっております。予算額につきましては、27,578,000円、設計額につきましては、25,120,700円となっております。次に工事概要について説明させていただきます。3棟とも、構造は鉄筋コンクリートのPC版となっております。PC版とは、プレキャスト・コンクリートの略であり、工場で製作した鉄筋コンクリートの各パネルを組み立てる方法です。添付の図面資料の立面図にありますとおり、3棟の内、第一の113号から116号と同じく第一の277号から280号のこの2棟は1階建ての4戸の並びの長屋形式となっております。残りの1棟の第三の137号から144号は、2階建ての8戸並びの長屋形式となっております。各棟の延床面積は記載のとおりとなっております。現在、解体工事中であり、解体後は敷地内に砕石を敷いた上で、周囲に木杭を打って、トラロープを張って工事完了となります。以上が工事概要となります。ご審議賜りますよう、よろしくお願いいたします。

### 【事務局】

続きまして、発注公告及び入札経過について、説明いたします。資料の24ページをご覧ください。入札方法は事後審査型条件付一般競争入札です。資料の中段をご覧ください。入札参加資格要件につきましては、解体工事業又は建築工事業の許可業者であること、所在地要件は市内業者を対象とし、発注業種の完成工事高は、予定価格の2分の1以上であること、同種工事施工実績は、平成18年度以降、官公庁が発注した案件で、建築物の解体工事又は平成18年度以降、民間が発注した案件で延床面積80㎡以上の建築物の解体工事の施工実績を有すること、技術者要件として、現場代理人及び主任技術者の配置を求め、以上の要件により公告をいたしました。

次に入札経過及び結果でございますが、25ページをご覧ください。令和4年2月16日に開札を行いましたところ、7者から応札があり、そのうち4者が最低制限価格を下回ったため失格となり、最低制限価格以上かつ予定価格の範囲以内で最も低い価格で応札した、三重

同愛建設協同組合を落札候補者といたしました。入札参加資格を審査した結果、適格であったため、当該事業者を落札者と決定し、税抜き 21,190,000 円で契約を締結いたしました。説明は以上でございます。ご審議のほどよろしく申し上げます。

【委員長】

ありがとうございました。ただいまの説明について、ご質問、ご意見はございませんか。

【委員】

説明を受けて、4 者失格ということで、当たり前のことですけど、予定価格も公表していますし、最低制限価格の算出基準もお示して公表しておりますので、下回るとは、どういうことか。私も積算はソフト、建設物価、物価本などで積算をしますけれども考えられないので、どういうことがあったのか1つ疑問に思っておりました。

次の「野田二丁目配水管布設替工事」もそうですけど、同じ質問になると思いますが、考えられる要因についてお尋ねいたします。

【都市管理課】

都市管理課の塚本です。質問について、回答させていただきます。まず、基準額の算定式は先ほどのとおり、公表されていますが、設計単価については、もちろん公表しておりません。ここ 10 年、国が示す労務単価や市場単価は上昇しており、応札業者が、この上昇率を見込まずに単価を設定したことが原因で、最低制限価格を下回ったと想定しております。以上です。

【委員長】

ありがとうございました。いかがでしょうか。

【委員】

結果的に下回っていますので、納得いかない。自分自身がソフトで設計、積算するもので考えられない。そもそも積算と言えるのかと、あるのですけどね。だんだん優れた良いソフトができてきている。各自治体の入札を拝見させていただいておりますけど、そもそも積算自体備わっていない、業者さんがたくさんいるのではないかな。逆算機能を利用すれば、すぐに出る。直工費からはじいて、若干金額に誤差がでることがあると思うが、納得がいかないところがある。

【都市管理課】

本工事は、積算ソフトを使っておらず、設計数量に建築コストや建設物価などを使って、単価の方を設定しており、それを積み上げて、金額を出しています。恐らくですが、建設物



価や建築コストの書籍は4月号なり10月号なりで、どんどん更新されています。応札業者が、最新の建築コストや建設物価を使わずに過去の書籍を使って積算している可能性もあるのではないかと考えています。国の方から昨年度比で、設計労務単価が3%以上、上昇していると公表されていますので、過去の建設物価とか建築コストの書籍で設計をすると、かなり金額がかけ離れてくるのではないかと、考えております。従って、今回の原因は過去の書籍を使って積算をしていると推測しております。

【委員】

入札に参加するのであれば、最新のものを買わないと、だめですね。どうかなあと思います。

【委員長】

ありがとうございます。私からも、そういう最新情報は、各企業さんの企業努力によるものなのですね。

【都市管理課】

書店でも販売しており、特に建設物価につきましては、毎月更新されています。建築コスト、建築施工単価につきましては、3か月に1回更新されております。

【委員長】

ありがとうございました。他にご意見はありますか。

【副委員長】

素人の質問になるのですが、たくさんある住宅の中の3棟を今回、解体するのですが、静音化考慮をしないといけないとか、いろいろコストがかかるのではないかなと思われる。耐震化という問題で解体して新しい住宅を作るとか、計画としては、どのような計画をしているのですか。

【住宅管理課】

回答させていただきます。この羽田市営住宅につきましては、築58年程度経っておりまして、公営住宅法に基づく耐用年数を超過しております。入居者の方が減ってきており、老朽化や耐震などの問題もあることから、順次解体し、今後の利活用についても検討していきたいと考えております。

【副委員長】

これは、全体が同じような年度だとすると、一気にやると難しいですかね、入居者がいる

から。少しずつ解体していくということですか。

【都市管理課】

そういうことです。

【副委員長】

一度にやった方が安く済むような気がした。入居者がいるから、難しいのかなと思います。

【委員長】

ありがとうございました。その他、何かご質問、ご意見等いかがでしょうか。

特に無いようですので、この案件についても、問題なしということでよろしかったでしょうか。問題なしとします。

### 抽出事案 3 野田二丁目配水管布設替工事

【委員長】

それでは、次に第3案件「野田二丁目配水管布設替工事」について、発注担当課から工事概要の説明をいただき、その後、事務局から発注公告の内容と入札経過について説明をお願いします。

【水道課】

上下水道部水道課の城田でございます。よろしくお願いします。「野田二丁目配水管布設替工事」について、説明させていただきます。着座にて失礼いたします。

資料26ページの概要書をご覧ください。件名は「野田二丁目配水管布設替工事」、履行場所として、桑名市野田二丁目地内ほかでございます。履行期間として令和4年1月24日から令和4年7月29日まででございます。予算額は、45,000,000円、設計額は、43,291,600円でございます。工事の概要といたしましては、配水管布設工鋳鉄管ですけれども、φ200 L=46.3m、配水管布設工ポリエチレン管φ150 L=317.8m、配水管布設工ポリエチレン管φ100 L=19.4m、配水管布設工ポリエチレン管φ75 L=1.0m、急速空気弁φ25 1基、アスファルト舗装工 A=1,380.0㎡でございます。ご審議の程、よろしくお願いいたします。

【事務局】

上下水道部事務局の中川でございます。

続きまして、発注公告及び入札経過について説明いたします。資料の30ページをご覧ください。

入札方法は、事後審査型条件付一般競争入札です。

資料の中段をご覧ください。

入札参加資格要件につきましては、土木工事業の許可業者であること、所在地は市内までとし、経審点数は 650 点以上、発注業種の完成工事高は、予定価格の 2 分の 1 以上であること、同種工事施工実績は、平成 18 年度以降に官公庁が発注した案件で、土木一式工事の施工実績を有することとしています。

また、技術者要件として、現場代理人と主任技術者、その他技術者 1 として、配水用ポリエチレンパイプシステム協会施工講習の受講証取得者等、その他技術者 2 として、日本水道協会の配水管工技能講習会 I の受講証取得者等の配置を求め、その他の要件としまして、桑名市指定給水装置工事事業者であることとしており、以上の要件により公告いたしました。

次に、入札の経過及び結果でございますが、31 ページをご覧ください。

令和 4 年 1 月 11 日に開札を行いましたところ、11 者から応札があり、4 者が最低制限価格を下回ったため失格となり、最低制限価格以上かつ予定価格の範囲内で、7 者が同額入札のため、くじ引きにより、株式会社三重テクノを落札候補者としました。

その後、事後審査を行った結果、適格であったため、当該業者を落札者に決定し、税抜き 35,680,000 円で契約を締結いたしました。

説明は以上でございます。ご審議の程よろしく願いいたします。

#### 【委員長】

ありがとうございました。ただいまの説明について、ご意見、ご質問等、お願いいたします。

#### 【委員】

先ほどと重複する部分がありますが、1 点確認したいのですが、応札された 11 者は特定、一般どちらですか。4,000 万円以上ですので、多分特定ではないだろうかと思うのですが。

#### 【企画総務課】

11 者入札していただきまして、制度上、事後審査の形をとっております。今回、落札決定した、三重テクノさんについては事後審査をしております、そこについては一般の方になります。ただ、それ以外については、事後審査という形で審査をしておりませんのと、今手元に各業者の資料を持ってきておりませんので、どこが、どちらかと今すぐに分からないので、申し訳ありません。

#### 【委員】

入札に参加した業者さんが、下請けに入るなりということは、禁じられているのですか。チェックはされていますか。

【水道課】

入札参加業者さんの下請けは、現在認めております。以前は入札参加業者さんの禁止はあったのですが、今は、それはありません。

【委員】

それは、桑名市独自ですか。

【水道課】

他市の方は、いろいろな決め方があると思いますが、桑名市ではそういう形になっております。

【委員】

私の認識では、談合をさせないという観点から、落札業者を決定してどこが次に下請けにするかも談合となりますので、それをなくすために、入札参加業者には下請けさせないということで始まったと思うのです。わかりました。

【委員長】

入札参加業者が下請けに入っても良くなったのは、だいたいいつぐらいからですか。

【水道課】

今、資料がなくて、はっきりわかりませんが結構前だと思います。お答えすることができません。申し訳ございません。

【委員長】

他、いかがでしょうか。ご質問、ご意見はございませんか

特に無いようですので、この案件についても、問題なしということでよろしかったでしょうか。問題なしとします。

#### 抽出事案 4 長島町西外面配水管布設替工事（その2）

【委員長】

各案件におきまして、委員会条例第5条第5項の規定により、自身に関わる案件の場合は、案件ごとに退席していただくこととなります。

なお、第4案件につきましては、私自身に関わる案件でございますので、進行を副委員長にお願いしたいと思います。

それでは、ここで一時的に副委員長に委員長職を代理していただきます。

#### 【副委員長】

委員長に代わりまして委員長職を務めさせていただきます。

それでは、次に第4案件「長島町西外面配水管布設替工事（その2）」について、発注担当課から工事概要の説明をしていただき、その後、事務局から発注公告の内容と入札経過について説明をお願いします。

#### 【水道課】

引き続き、水道課の城田でございます。よろしくお願いいたします。着座にて説明させていただきます。

件名は「長島町西外面配水管布設替工事（その2）」でございます。履行場所は、桑名長島町西外面地内でございます。履行期間として令和4年2月28日から令和4年8月31日まででございます。予算額は、50,000,000円、設計額は、46,400,200円でございます。工事の概要につきまして、説明させていただきます。配水管布設工ポリエチレン管φ100 L=510.8m、配水管布設工ポリエチレン管φ75 L=218.0m、配水管布設工鋳鉄管φ75 L=4.1m、消火栓設置工地上式φ75 3基、消火栓設置工地下式φ75 1基、舗装復旧工 A=2,100.0㎡でございます。ご審議の程、よろしくお願いいたします。

#### 【事務局】

続きまして、発注公告及び入札経過について説明いたします。資料の39ページをご覧ください。

入札方法は、事後審査型条件付一般競争入札です。

資料の中段をご覧ください。

入札参加資格要件につきましては、土木工事業の許可業者であること、所在地は市内までとし、経審点数は650点以上、発注業種の完成工事高は、予定価格の2分の1以上であること、同種工事施工実績は、平成18年度以降に官公庁が発注した案件で、土木一式工事の施工実績を有することとしています。

また、技術者要件として、現場代理人と主任技術者、その他技術者1として、配水用ポリエチレンパイプシステム協会施工講習の受講証取得者等、その他技術者2として、日本水道協会の配水管工技能講習会Ⅰの受講証取得者等の配置を求め、その他の要件としまして、桑名市指定給水装置工事事業者であることとしており、以上の要件により公告いたしました。

次に、入札の経過及び結果でございますが、40ページをご覧ください。

令和4年2月15日に開札を行いましたところ、9者から応札があり、最低制限価格以上かつ予定価格の範囲内で、9者が同額入札のため、くじ引きにより、市原工業株式会社を落札候補者としました。

その後、事後審査を行った結果、適格であったため、当該業者を落札者に決定し、税抜き

38,220,000円で契約を締結いたしました。

説明は以上でございます。ご審議の程よろしく願いいたします。

【副委員長】

ただいまの説明について、ご質問、ご意見はございませんか。

【副委員長】

ここは、全者が同じ金額になっているのも、ソフトを使っているからぴったりになるのですかね。

【企画総務課】

入札参加業者さんが、確定することで、最近、近年の桑名市の入札では、それほど珍しくない状況なのですが、先ほど理由と言うのは、正直一者一者聞いている訳ではございませんので、はっきりした理由というのは、申し上げることは難しいです。それぞれ、うちの方から予定価格を公表していること、それから計算式なども公表させていただいていることから、様々な方法から正確な数字を割り出すのは、比較的容易にできるのかなと、考えております。

【副委員長】

他にご質問、ご意見ございませんでしょうか。

特に問題はございませんので、この案件について、問題なしとしてよろしいでしょうか。

はい、ありがとうございます。

【副委員長】

これで、この案件は問題なしとさせていただきます。

それでは、これで、委員長職を退かさせていただきます。

## **抽出事案 5 雨水ポンプ場遠方監視制御装置改築工事**

【委員長】

それでは、次に第5案件「雨水ポンプ場遠方監視制御装置改築工事」について、発注担当課から工事概要の説明をしていただき、その後事務局から発注公告の内容と入札経過について説明をお願いします。

【下水道課】

おはようございます。上下水道部下水道課の出口と申します。どうぞよろしくお願いいた

します。着座にて失礼いたします。

資料 41 ページの概要書をご覧ください。工事名は「雨水ポンプ場遠方監視制御装置改築工事」、履行場所は桑名市大字福島地内他で次の 42 ページの位置図にお示しております、甚内ポンプ場を主とした、市内 8 か所の雨水ポンプ場と下水道課の事務所があります、多度地区市民センターでございます。履行期間は令和 4 年 2 月 22 日から令和 5 年 2 月 28 日までで、令和 3 年度から 4 年度までの債務負担行為により施工するものでございます。予算額は、372,580,000 円、設計額は、223,448,500 円でございます。工事概要につきましては、市内 8 か所でございます、雨水ポンプ場の設備の監視及び制御を一元的に行っております、遠方監視制御装置の更新及び機能増設を行うものでございます。既存の装置は平成 22 年度に設置されておりますが、耐用年数が経過した監視制御用サーバーやコントローラー盤、操作作用 PC などの関連機器、各機場に設置されている監視カメラなどにつきまして、本市の下水道施設の更新や維持管理に関する、長期的な計画であります、ストックマネジメント計画に基づき更新及び機能増設を行うものであります。

内容としまして、LCD 監視制御装置 1 式、これは、各ポンプ場のポンプなどの可動状況や異常の有無を一元的に監視制御するための一連の装置につきまして、機器類の更新及び機能増設を行うものでございます。ITV 監視制御装置 1 式、こちらは、各ポンプ場に設置されております監視カメラによる映像を集約し一元的に監視する一連の装置につきまして、同じく機器類の更新及び機能増設を行うものでございます。無停電電源装置 1 式これは、予期せぬ停電や入力電源異常が発生した際に、電源を供給する機器に対し、一定時間電力を供給し続けることで機器やデータ類を保護することを目的とした UPS と呼ばれる小型の電源装置を更新するものでございます。

43 ページは、監視システムの構成図で横長方向の図面で左上の親局となります、甚内ポンプ場と図面下側の各ポンプ場、また図面右上の多度地区市民センターを結び、専用の光通信回線を介して監視を行うものでございます。

工事概要の説明は以上でございます。

### 【事務局】

続いて、発注公告と入札経過について説明いたします。44 ページの発注公告をご覧ください。

執行方法は事後審査型条件付一般競争入札で、低入札価格調査制度対象案件となります。資料の中段をご覧ください。

入札参加資格要件は、電気通信工事の許可業者であること、所在地は県外までとし、経審点数は市内 450 点以上、準市内 1,000 点以上、県内、県外 1,100 点以上、発注業種の完成工事高が予定価格の 2 分の 1 以上であること、同種工事施工実績として平成 18 年度以降の官公庁発注案件で、「上下水道施設の遠方監視制御装置の新設および更新の施工実績」を有することとしています。

技術者要件としては、現場代理人、主任技術者、の配置を求め、その他の要件として、4,000万円以上の下請契約を予定する場合には主任技術者に代えて監理技術者の専任配置を求めています。

なお、低入札価格で契約を締結する場合に限り、「これらのほかに主任技術者に求める資格を有する専任の技術担当者を1名追加配慮配置することとし、4,000万円以上の下請け契約を予定する場合には監理技術者に求める資格を有する専任の技術者を1名追加配置」することとしています。

以上の要件により公告いたしました。

次に、入札の経過及び結果でございますが、46ページをご覧ください。

令和4年2月8日に開札を行いましたところ、1者から応札があり、開札の結果、調査基準価格以上、かつ予定価格の範囲内であったため、株式会社正興電気製作所を落札候補者となりました。

その後、事後審査を行った結果、適格であったため、当該業者を落札者に決定し、税抜き197,000,000円で契約を締結いたしました。

説明は以上でございます。ご審議の程よろしく願いいたします。

#### 【委員長】

ありがとうございました。

ただ今の説明につきまして、ご意見、ご質問等、お願いいたします。

#### 【委員長】

大変高額な案件ということなのですから、初歩的な質問になって、申し訳ないのですが、予算額と設計額の差は何でしょうか

#### 【下水道課】

予算額に対して、かなり安価に設計ができたということです。工事費としましては、予算要求の段階では以前に作ってございました、ストックマネジメント計画の中で試算しておりました概算の額を予算計上しておりました。実施設計にあたりまして、現在の遠方監視制装置の運用状況を鑑みて、設計対象であるストックマネジメント計画で予定していた、更新機器類をもう一度精査し直しまして、対象設備を少し縮減いたしました。

あと、予算要求の段階で機器類がすごく高額になるのですが、メーカーの見積りのみで試算をしておりましたが、国の積算基準に基づき市場調査という特別調査を行いましてその結果、実際のメーカーの見積りよりもかなり縮減ができた。そういったところで、設計額が安価になっております。

#### 【委員長】



ありがとうございました。

8 か所を一元管理するという事で、高額にはなるけれども、一括で発注するという事になるのかなと思います。よくポンプがらみの案件の場合、今ある既設の設備を施工した業者さんに、やっぱり、次もなっていくなど、それまでの経緯とかいろいろなメンテの問題であったように思うのですけれども、この度のシステムについてはどうなのでしょう。前もこの業者だったのでしょうか。

【下水道課】

おっしゃるように、今回落札した業者は、前回業者と同じでございます。ちなみに、今回の工事につきましては、監視カメラ、雨水ポンプ場 8 か所全て合計 28 台カメラがあるのですけれども、カメラにつきましては、既設メーカーでなく他のメーカーさんでも設置することが可能であるという判断ができる。ただ、今回のシステムの中の監視制御を行うプログラム、システム、こういうものについて、開発者でないと運用やプログラムの改変が困難かと思えます。

【委員長】

ありがとうございます。

そういう案件の場合、どうしても県外業者まで入れているので、該当する業者は多数あるのでしょうか、手を挙げてくるところは、やったことのある業者にどうしても絞られてしまうことになろうかと思えます。

他にご意見、ご質問はありますか。

【副委員長】

基本的な話なのですが、だいたい耐用年数は何年ぐらいで更新するのですか。

【下水道課】

標準的な耐用年数があるのですけれど、この通信機器類、遠方監視装置に関しては標準耐用年数が 7 年というところです。すでに、10 年ぐらい経っております。例えば WindowsXP の仕様だったのが、今改変が効かない状態です。そういったことで、今回更新を行ったものです。

【副委員長】

そうすると、前回よりは、かなりバージョンアップされているのですよね。

【下水道課】

おっしゃるとおりで、かなりのバージョンアップが見込まれております。また、機器類の

方でも差異が発生したものの中にもカメラというものがあつたのですが、近年ウェブカメラ方式と言うのが主流になってきておりまして、そちらの方でカメラの解像度であるとか、カメラの移動する速度であるとか、そういったところが、かなりグレードが上がった、ということになります。

【委員長】

ありがとうございます。

他にご意見、ご質問等いかがでしょうか。

それでは、特に問題点はないようですが、この案件について、問題なしとしてよろしいでしょうか。それでは、この案件についても問題なしということで、終わらせていただきます。

### (3) その他

【委員長】

それでは、以上をもちまして、抽出事案の審議を終了いたします。

発注担当課は、ここで退席してください。ありがとうございました。

次回の審議案件の抽出は順番により小寺委員となります。

次に「3 その他」ですが委員の皆様何かございますか。無いようですので、事務局から何かありますか。

【事務局】

特にございません。

## 3 閉会

【委員長】

それでは、これにて、令和4年度第1回桑名市入札監視委員会を終了させていただきます。

なお、本日の審議概要は、後日、事務局でまとめていただきたいと思います。本日はありがとうございました。